



平田野中学校通信

TEL 378-0126 FAX 378-4895

E-mail hiratano-j@city.suzuka.lg.jp

HP <https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhhiratano>

「通知表」について 保護者会の参考に



保護者会では、通知表をお渡しします。通知表は、学校におけるお子様の学習状況などをご家庭にお知らせし、その後の学習の支援や生活の改善に生かすために作成をしています。通知表が、今後のお子様のよりよい成長に役立つようご活用をお願いします。

また、教科ごとにシラバスを作成し、評価に係る達成目標や観点の詳細をそこに記載しております。このような評価に関する事項につきましては、子どもたちに随時、各授業等で具体的に説明をしています。シラバスはHPにも掲載しておりますので、ご覧ください。

1. 通知表の観点について

昨年度より、中学校において新学習指導要領が全面実施となりました。そこでは、新しい時代を生きる子供たちに必要な力を、3つの柱(「生活で生きて働く知識及び技能」「未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など」「学びに向かう力、人間性など」)で示しています。それに伴い、学習評価の観点も、次の3観点になっています。

①知識・技能

基本的な知識や技能を習得しているか、そしてそれらの知識や技能を、これまでに学んだことと関連付けて他の場面でも活用できるような力を身に付けているか。

②思考・判断・表現

知識及び技能を活用して、課題を設定したり、その解決に向けて自分で考えたり、誰かと意見を交換することで、よりよい解決の方向性を見いだすことができるような、少し進んだ力をもっているか。

③主体的に学習に取り組む態度

知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか。

2. 各教科の学習の記録について

(1) 観点別学習評価

- ・ 各教科それぞれ3観点について、観点の目標に対する達成度・到達度をもとに、A・B・Cの3段階で評価をしています。
- ・ 観点の評価にあたっては、ペーパーテストだけでなく、教科における学習活動において様々な場面でそれぞれ評価をしています。
- ・ それぞれの教科における観点ごとの達成目標と評価の場面については、シラバスに記載してあります。

A…「十分満足できる」状況と判断されるもの
B…「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
C…「努力を要する」状況と判断されるもの

(2) 評定

- ・ 各観点の評価を総合して、5・4・3・2・1の5段階で評価をします。
- ・ 観点別学習状況が同じでも、到達度には幅があるため、評定が異なることがあります。
例えば、AにはBに近いA、BにもAに近いBもあるため、必ず同じ評定になるとは限りません。

5…「十分満足できるもののうち、特に高い」状況と判断されるもの
4…「十分満足できる」状況と判断されるもの
3…「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
2…「努力を要する」状況と判断されるもの
1…「一層努力を要する」状況と判断されるもの

3. 「特別の教科 道徳」の記録について

学習状況をもとに、学習活動の様子や成長の様子について、文章で記述しています。

4. 「総合的な学習の時間」の記録について

課題に対する取り組みの状況や様子などを、文章で記述しています。

5. 「出欠」の記録について

1学期は6月末まで、2学期は11月末まで、学年末は3月末までの出欠状況について記載をしています。

